

令和7年度 新栄地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

新栄地域ケアプラザが担当している4つの地区は、これから急速に高齢化が始まる地域、高齢化のピークはすでに迎えた地域、障がい者や低所得者世帯が多い地域、など地域課題や地域事情もそれぞれ異なっている。
 実情にあった個別支援と地域支援の2つの側面が一体的に展開出来るよう、地区ごとの特性について理解を深め6職種間や関係機関と連携を図り、総合的に地域づくり、そして地域包括ケアシステムの強化を進める。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	地域支えあい連絡会、おもしろネットワークといった場では、良い部分にもスポットを当てモチベーションを高めるだけでなく、地域課題を自分事と捉え、住民が主体的に地域の目指す将来像を考えることが出来るよう、その地域のデータに基づいた課題を投げかける。
☐	☒	ケアプラザから遠方であり高齢化率の高い地区において、出張相談所や講座を実施する。
☐	☒	適切なアセスメントを行い、本人の意欲の維持・向上ができるようなケアプランを作成する。地域のインフォーマルサービスを組み込んだ、地域とのつながりが途絶えないケアプランを作成していく。
☒	☐	地域活動に参加し、顔の見える関係を構築しながらケアプラザの機能の説明を行うとともに、地区社会福祉協議会やシニアクラブ、民生委員と協力しケアプラザの機能や介護保険等様々な講座を行う。
☒	☐	地域の活動に参加し、ケアプラザの機能や、高齢化に向けて様々なテーマの講座を提案、開催し、顔の見える関係性を構築することで、住民との新たなネットワーク作りを行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度新栄地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	介護保険サービスを利用する際は、法人作成の「新規依頼表」を使用し事業所の偏りがないよう工夫します。また、ハートページを配布し、お客様のご希望に合う事業所を選定するように説明をしています。	法人内のサービス向上課から発信される注意喚起を所内会議などで周知するとともに回覧等で共有します。また、他事業所での事故事例も参考に事故防止対策に活かします。個人情報保護や事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理の意識を高めます。
実績	介護保険サービスを利用する際は、法人作成の「新規依頼表」を使用し事業所の偏りがないよう工夫しました。また、ハートページを配布し、お客様のご希望に合う事業所を選定するように説明をしました。	年1回(4月)に個人情報保護や事故防止に関する研修を実施しました。また、2カ月に1度、職員会議等で他事業所で発生したセキュリティー事故の周知・共有し、事故防止対策に活かしました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	(1)事業対象者・要支援者が要介護状態となることを予防するため、目標志向型の介護予防ケアマネジメントを行い、本人の意欲の維持・向上ができるようなケアプラン作成をします。 (2)地域資源情報のもとに、フォーマルサービス、インフォーマルサービスが適切に組み込まれたケアプラン作成をします。 (3)委託をする場合は可能な限りサービス担当者会議に参加し、適切なケアマネジメントができるようケアマネジャーと連携していきます。	(1)お客様やご家族の希望を大切に、住み慣れた地域で安心して生活が継続できるように支援していきます。 (2)一人暮らし、高齢夫婦、認知症や障害のある方など在宅生活の継続が難しいケースが増加しています。プラン作成にあたっては、地域包括支援センターや民生委員、児童委員等の地域の方との連携や情報共有を行い、介護保険サービスだけでなく、様々な介護保険外サービスや地域活動を活用したケアプランを作成していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 通常の事業の実施地域を越えて行う介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントに要した交通費は、通常の事業の実施地域を越えた所から公共交通機関を利用した実費を徴収いたします。	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	保健師等1名(常勤・包括支援センター兼務)社会福祉士1名(常勤・包括支援センター兼務)主任介護支援専門員1名(常勤・包括支援センター兼務)介護支援専門員2名(非常勤)	管理者 1名(常勤兼務)介護支援専門員 2名(常勤専従) 介護支援専門員1名(非常勤兼務)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	(1)お客様の“自立”を目標とした支援をしていきます。 (2)お客様の要望やニーズに応じていけるよう定期手にアンケート調査を行い、サービス改善に努めます。 (3)通所介護ご利用のお客様の支援、ご家族様の介護負担の軽減を目的とした通所介護事業を行います。 (4)サービス提供事業者として、職員に対して定期的な研修を行い、サービスの質的向上を図ります。 (5)デイサービス便り「せきれい」を毎月発行し、お客様のデイサービスでの様子を伝えると共にご家族様向けに各種イベントやお知らせ・情報提供を積極的に行います。 (6)新型コロナウイルス感染拡大防止のため消毒作業など徹底していきます。	(1)要介護の方を対象に、お客様の支援、ご家族の介護負担軽減を目的とし、お客様個々にあったサービスを提供します。 (2)お客様の能力、生活にそくした個別機能訓練を実施します。 (3)デイサービス便り「せせらぎ」、写真付きの連絡ノートを発行し、デイサービスの様子を伝えるとともに、ご家族へ向けて各種お知らせ・情報提供を積極的に進めます。 (4)できることをみつけてその人の可能性を広げます。 (5)お客様の活動性の向上・精神的な安定が図れるようマンツーマンで対応します。 (6)機能訓練及び季節感のあるレクリエーションを年間計画に組み入れ実施します。 (7)新型コロナウイルス等の感染防止対策に努めます。 (8)認知症対応型運営推進会議を年2回開催し、活動状況等を報告します。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日を除く) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35名	【実施日数】 週6日(日曜日を除く) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 ●1割負担の場合 ・(要支援1)1,928円(月額) ・(要支援2)3,882円(月額) ・(要介護1)706円・(要介護2)833円 ・(要介護3)965円・(要介護4)1,097円 ・(要介護5)1,231円 ●加算 ・入浴介助加算43円・サービス提供体制加算(Ⅲ)7円・個別機能訓練加算(Ⅰ)イ60円・個別機能訓練加算(Ⅱ)22円/月・科学的介護推進体制加算43円/月・送迎減算(片道)-51円・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1カ月のご利用単位の1000分の59に相当する料金・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1カ月のご利用単位の1000分の10に相当する料金・介護職員等ベースアップ等支援加算1カ月のご利用単位の1000分の11に相当する料金	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 ●1割負担の場合(日) ・(要介護1)1,082円 ・(要介護2)1,199円 ・(要介護3)1,317円 ・(要介護4)1,435円 ・(要介護5)1,553円 ●加算 ・入浴介助加算44円・サービス提供体制加算(Ⅲ)7円・個別機能訓練加算(Ⅰ)30円・個別機能訓練加算(Ⅱ)22円/月・科学的介護推進体制加算44円/月・送迎減算(片道)52円・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1カ月のご利用単位の1000分の104に相当する料金・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1カ月のご利用単位の1000分の24に相当する料金・介護職員等ベースアップ等支援加算1カ月のご利用単位の1000分の23に相当する料金	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ●食費 ・780円/食	【その他料金】 ●食費 ・780円/食	【その他料金】
職員 体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員4名(常勤兼務) 看護職員5名(非常勤兼務) 介護職員25名(非常勤うち4名常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 運転手6名(非常勤)	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員5名(常勤兼務) 看護職員5名(非常勤兼務) 介護職員25名(非常勤うち4名常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 運転手6名(非常勤)	
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「新栄地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	19,471,948	0	19,471,948	0	19,471,948	横浜市より
内 受領額	19,471,948		19,471,948		19,471,948	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	4,565,031		4,565,031		4,565,031	
収入合計	24,036,979	0	24,036,979	0	24,036,979	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	11,686,900	0	11,686,900	0	11,686,900	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
内 本俸	8,113,144		8,113,144		8,113,144	
内 社会保険料	973,102		973,102		973,102	
内 手当計	2,010,559		2,010,559		2,010,559	
内 健康診断費	70,715		70,715		70,715	
内 勤労者福祉共済掛金	7,500		7,500		7,500	
内 退職給付引当金繰入額	511,880		511,880		511,880	
内 その他			0		0	
事務費	1,578,198	0	1,578,198	0	1,578,198	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
内 旅費	20,000		20,000		20,000	
内 消耗品費	89,667		89,667		89,667	
内 会議随い費	0		0		0	
内 印刷製本費	25,436		25,436		25,436	
内 通信費	432,376		432,376		432,376	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	0		0		0	
内 内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		19,090		19,090	
内 施設賠償責任保険	19,090		0		0	
内 職員等研修費	0		39,574		39,574	
内 振込手数料	39,574		207,691		207,691	
内 リース料	207,691		0		0	
内 手数料	0		8,750		8,750	
内 地域協力費	8,750		#REF!		#REF!	
内 公租公課	1,493	0	1,493	0	1,493	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税	1,493		1,493		1,493	
内 その他			0		0	
内 その他	734,121		734,121		734,121	
事業費	530,617	0	530,617	0	530,617	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	530,617		530,617		530,617	
内 その他			0		0	
管理費	6,041,457	0	6,041,457	0	6,041,457	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
内 光熱水費	3,274,885		3,274,885		3,274,885	
内 清掃費	1,711,291		1,711,291		1,711,291	
内 機械警備費	91,974		91,974		91,974	
内 設備保全費	680,264	0	680,264	0	680,264	
内 空調衛生設備保守	315,342		315,342		315,342	
内 消防設備保守	0		0		0	
内 電気設備保守	85,166		85,166		85,166	
内 害虫駆除清掃保守	43,249		43,249		43,249	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	236,507		236,507		236,507	
内 共益費	217,347		217,347		217,347	
内 その他	65,696		65,696		65,696	
修繕費	597,240		597,240		597,240	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	60,000		60,000		60,000	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他			0		0	
内						
支出合計	20,494,412	0	20,494,412	0	20,494,412	
差引	3,542,567	0	3,542,567	0	3,542,567	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	530,617	0	530,617	0	530,617
自主事業 収支	△ 530,617	0	△ 530,617	0	△ 530,617

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「新栄地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,769,020	0	31,769,020		31,769,020	横浜市より
内 受領額	31,769,020		31,769,020		31,769,020	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623		6,150,623		6,150,623	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623		6,150,623	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	2,758,000		2,758,000		2,758,000	
収入合計	40,861,643	0	40,861,643	0	40,861,643	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,975,236	0	34,975,236	0	34,975,236	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
内 本俸	19,076,894		19,076,894		19,076,894	
内 社会保険料	4,728,632		4,728,632		4,728,632	
内 手当計	10,814,654		10,814,654		10,814,654	
健康診断費	13,420		13,420		13,420	
勤労者福祉共済掛金	34,500		34,500		34,500	
退職給付引当金繰入額	307,136		307,136		307,136	
その他			0		0	
事務費	1,479,351	0	1,479,351	0	1,479,351	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
旅費	92,000		92,000		92,000	
消耗品費	85,703		85,703		85,703	
会議贈い費	0		0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	385,318		385,318		385,318	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	19,090		19,090		19,090	
職員等研修費	11,116		11,116		11,116	
振込手数料	29,234		29,234		29,234	
リース料	777,744		777,744		777,744	
手数料	0		0		0	
地域協力費	28,750		28,750		28,750	
公租公課	396	0	396			
事業所税	0		0			
内 消費税	0		0			
内 印紙税	396		396			
その他	0		0			
その他			0		0	
事業費	814,000	0	814,000	0	814,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
その他	0		0		0	
管理費	1,605,953	0	1,605,953	0	1,605,953	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
光熱水費	870,538		870,538		870,538	
清掃費	454,900		454,900		454,900	
機械警備費	24,449		24,449		24,449	
設備保全費	180,828	0	180,828	0	180,828	
空調衛生設備保守	83,825		83,825		83,825	
消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守	22,639		22,639		22,639	
内 害虫駆除清掃保守	11,496		11,496		11,496	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	62,868		62,868		62,868	
共益費	57,775		57,775		57,775	
その他	17,463		17,463		17,463	
修繕費	158,760		158,760		158,760	予算：指定額
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。本部経費は含まれていません。
支出合計	39,033,300	0	39,033,300	0	39,033,300	
差引	1,828,343	0	1,828,343	0	1,828,343	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	184,000	0	184,000	0	184,000
自主事業 収支	△ 184,000	0	△ 184,000	0	△ 184,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：新栄地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位：円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	19,521,048		19,521,048	24,766,187		24,766,187	88,964,414		88,964,414	35,723,486		35,723,486
	その他	0	0	0	20,000	0	20,000	675,360	0	675,360	358,200	0	358,200	30,000	0	30,000
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	補助金			0	20,000		20,000	20,000		20,000	50,000		50,000	30,000		30,000
	認定調査委託料			0			0	297,000		297,000			0			0
	原案作成委託料			0			0	358,360		358,360			0			0
	利用者外給食費収入			0			0			0	240,000		240,000			0
	その他			0			0			0	68,200		68,200			0
	収入合計(A)	0	0	0	19,541,048	0	19,541,048	25,441,547	0	25,441,547	89,322,614	0	89,322,614	35,753,486	0	35,753,486
支出	人件費			0	3,228,511		3,228,511	15,500,630		15,500,630	61,846,567		61,846,567	27,546,604		27,546,604
	事務費			0	9,029,152		9,029,152	1,984,697		1,984,697	12,039,106		12,039,106	4,163,045		4,163,045
	事業費			0	0		0	21,208		21,208	8,003,142		8,003,142	2,744,545		2,744,545
	管理費			0	0		0			0	5,800,667		5,800,667	1,982,820		1,982,820
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000	0	240,000	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	240,000		240,000			0
	支出合計(B)	0	0	0	12,257,663	0	12,257,663	17,506,535	0	17,506,535	87,929,482	0	87,929,482	36,437,014	0	36,437,014
収支 (A)－(B)		0	0	0	7,283,385	0	7,283,385	7,935,012	0	7,935,012	1,393,132	0	1,393,132	－683,528	0	－683,528

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	ケアマネジャー情報交換会	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーが顔を合わせ、互いの資質向上に努める機会を持つ。ケアマネジャーが地域の関係機関やインフォーマル団体等と連携し、より多くのネットワークを構築できる。	6:事業者		年3回実施。東山田・都田地域包括支援センターと共催。				
2	しんちゃんの輪	平成26年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療・介護の連携を図り、施設協力医、地域のケアマネジャー、介護保険事業者など多職種で勉強会や情報交換を行う。	6:事業者		年2回実施。				
3	つくしんぼサロン	平成20年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①子育て支援の一環として地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供をする。 ②子育てに関するニーズの把握する。 ③ボランティア活動の場の提供する。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1(金)11:00～12:00(8月は休み) 0歳児～1歳児向けのサロン。部屋にマットとおもちゃを広げ、保護者と乳幼児同士の交流と情報交換を実施する。また年1回、都筑のニューフェイスや子育てサポートシステム説明会等のイベントを予定。 令和4年度より区赤ちゃん会の開催につき、11:00～開催に変更。				
4	新栄子育てサロン	平成17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供をする。 ②子育てに関するニーズの把握をする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第4(月)10:00～12:00 未就学児向けのサロンで、特に申し込みは必要とせず、出入り自由。部屋にマットとおもちゃを広げ、保護者と乳幼児同士の交流と情報交換を行う。				
5	新栄お話の国	平成17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象とした子育て支援として実施。育児における様々な専門機関と連携し、身近な子育て情報の提供を行う。育児不安の軽減を図り、交流の場を作り、地域福祉のネットワーク形成の機会とする。	3:養育者及び乳幼児		奇数月第2(水)11:00～12:00 2ひきのさかな文庫さんと共催して実施。読み聞かせ、人形劇やパネルシアター、リトミック等を行う。				
6	茅ヶ崎南子育てサロン	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象とした子育て支援事業の一環としてMGGRS関係団体と共催事業として実施する。育児不安の軽減を図り、ボランティアのシニア世代と子育て親子が地域の身近な場所で日常的な交流の場を作る。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2(火)10:00～11:30 参加者同士の交流、地域の子育てボランティアによる保育、情報交換、育児相談などを行う。場所はメゾンふじの木台集会所で、12月はクリスマス会を開催する。				
7	勝田茅ヶ崎わいわい子育てサロン	平成26年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児支援を主とする施設やイベントが少ない勝田茅ヶ崎エリアで、未就学児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施する。主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、日常的な交流の場を作る。	3:養育者及び乳幼児		毎月第3(水)10:00～11:30(8月は休み) 未就学児とその保護者を対象として、主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、コンフォール集会所で子育てサロンを開催。ケアプラザからは遊具を持参する。				
8	憩いのひろば	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①高齢者の交流の場の提供(外出目的、閉じこもり予防)をする。 ②ボランティア活動の場を提供する。 ③介護予防の情報提供や実技などの実施する。	1:高齢者		・高齢者の交流の場を提供する。 ・企業や地域の団体、貸室団体やボランティアと連携していく。				
9	唄って元気♪唄サロン	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	唄をうたう、ギターの色で懐かしい唄を聴いて昔を思い出す等口腔機能向上や認知症予防・閉じこもり予防を目的に開催。今年度も参加者同士の交流が深められるように音楽をつかった脳トレも行う。	1:高齢者		毎月第2(月)10:30～12:00 みんなで唄う、音楽を聴く回想法の他に唄いながらの口腔体操や発声練習を行う。				
10	レコード♪サロン	平成27年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シニアを参加対象とし、閉じこもり予防や外出支援を目的に仲間づくり・生きがいづくりの提供を行う。長年培ってきた豊かな経験や技能、知識を生かして活動していく、地域での居場所づくりを支援する。	1:高齢者		4月・7月・10月・1月13:30～15:00開催 ボランティア講師によるレコードや楽曲にまつわる話を聞く。コロナ禍にてレコードカフェから名称変更した。				
11	シニアボランティアポイントカード登録講習会	平成27年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	現在ボランティア活動に参加している方で、ポイントカードを所有していない方を対象に開催する。制度の趣旨理解を深め、各活動の更なる発展を狙う。	5:地域		シニアボランティアポイントセンターへ開催申請を行い、講師をCOが務める。 既にCPで活動しているものの、カードの登録を済ませていない方や、地域で活動している方を呼び込む。				
12	年末おそうじ隊	平成23年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃ケアプラザを利用している貸室団体や地域のボランティアを対象に開催する。日頃利用しているケアプラザを自ら清掃することで、備品管理や環境整備の意識高揚を図る。	5:地域		12/3(水)10:00～11:30予定 日頃利用している部屋や備品を清掃していただく。				

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と2） 6：共催（2と3）		3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
13	新栄地域ケアプラザ祭り	平成14年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザの機能理解を地域に浸透できる機会とし、担当エリア内を主とした子どもから高齢者、障害者に信頼され、頼られるよう、地域との顔の見えるつながりづくりを進める。普段来所したことのない方にお祭りを通して、身近な場所と感じていただき、誰でも入りやすい環境作りを行う。自治会町内会との連携や近隣の福祉保健団体、学校関係、地域作業所等の社会資源を活用して開催する。健康活動、子育て活動の情報を提供する。	5:地域		11/16(日)10:00～予定 エリア内自治会町内会、地域作業所バザー出店、ボランティア団体と連携し、福祉保健団体と地域をつなぐ場にする。早瀬中学校の吹奏楽部の演奏や、切り絵コーナー、保活による健康チェックコーナー、作業所販売、保育園による絵画展など近隣施設へ協力要請する。模擬店は新栄早瀬地区、MGCRS地区等による出店などを行う。				
14	新栄早瀬エリア子育て支援連絡会	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣エリアの子育て支援の活動内容や地域情報の共有を図る。	7:その他		7/2(水)10:00～11:30予定 近隣エリアの子育て支援の活動内容や地域情報の共有。平成29年度からは支援者の連携事業として親子スタンプラリーを実施している。				
15	茅ヶ崎南MGCRS夕涼みの会出店	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解してもらい、自主事業への参加や包括への相談に繋げる。	5:地域		10/18(土)11:00～15:00予定 ヨーヨー釣り、光る玩具販売、自主事業のチラシ配布も行う。				
16	勝田小学校コミュニティハウス文化祭への出店	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	勝田小学校コミュニティハウスを利用される年齢層は、高齢者以外に子どもも多いため、ケアプラザ機能や役割を周知する機会とする。	5:地域		毎年10月の日曜開催予定。 文化祭に協力参加し、ケアプラザ機能・役割の周知の他、福祉用具業者(ヤマシタ横浜港北営業所)へ出店協力を仰ぎ、歩行動画を基にAIによる転倒リスクを解析するコーナーを設置。				
17	メンズライフ講座	平成27年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	男性のセカンドライフの充実を図る。	1:高齢者		1月中旬より3月にかけて土曜日に計4回実施し、その後には事後会を予定。				
18	新栄早瀬MGCRS夕涼みのつどい 出店	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解してもらい、自主事業への参加や包括への相談に繋げる。	5:地域		9/21(土)16:00～20:00予定 ヨーヨー釣り、光る玩具販売、自主事業のチラシ配布も行う。				
1	シニアの体力測定会	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	個々が自分の体力を知り、フレイル予防の取り組みに生かす。 介護予防ボランティアのスキルアップを図る。	1:高齢者		年3回実施。体力測定や歩行バランス測定を行う。				
3	オーラルフレイル講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	オーラルフレイルの知識を深め、口腔機能と健康の関連を知り、フレイル予防に取り組める。	1:高齢者		年に3回実施。口腔機能と健康の関連についての講座を行う。				
5	栄養とフレイル講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防に必要な栄養の知識を身に付け、食生活の改善、フレイル予防に取り組める。	1:高齢者		年に3回実施。栄養とフレイルの関連についての講座を行う。				
6	ボイストレーニング講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	身体運動が難しい方でも、発声することで、フレイル予防と健康づくりに取り組む。	1:高齢者		年に4回実施。運動する体力がない方でも参加できる講座としてボイストレーニングを中心にオーラルフレイル予防を学べる講座を行う。				
7	つむつむジム	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	脳トレ運動やストレッチ運動を中心に、筋力・体力の向上を図り、他者交流の機会を得る	1:高齢者		年に11回				
8	ケアラーズ・サークル	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	これまでの「介護者家族のつどい」から対象を高齢者を介護している方に限定せず、全てのケアラーへ拡大。名称をケアラーズ・サークルへ変更。ケアラー支援、繋がり作り、虐待予防、早期発見を目指す。	5:地域		奇数月第3金曜日に実施(年6回)。茶話会と勉強会を実施。				
9	精神保健定期相談会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	精神障害者の方、ご家族、支援者の方々が身近な場所で専門職に相談できる。	2:障害児・者		毎月第4水曜日(12月を除く)。都筑区生活支援センターこころ野共催。こころ野の相談員による個別相談を実施。必要な情報提供等を行い支援につなげる。年1回、地域住民を対象とした講座を実施。				
10	司法書士巡回無料相談会	令和1年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な場所で、相続・遺言・成年後見制度などの権利擁護に関する相談ができる機会を提供する。	1:高齢者		都筑区社会福祉士分科会共催。年1回、司法書士が区内の地域包括支援センターを巡回し個別相談を実施。				

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と2と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
27	茅ヶ崎南MGCRS地区出張相談所	令和5年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	MGCRS地区は今後、高齢化率、要介護認定率の伸び率が高いことが推測されるが、ケアプラザから距離があり、相談の伸び率が低い。アウトリーチの一環として、現地に出向いての相談会を実施する。	5：地域	1、2	茅ヶ崎南MGCRS地区社会福祉協議会共催。 毎月第4火曜日 会場：メゾンふじのき台 集会所1F 出張にて介護等の個別相談会を実施。				
27	歌声喫茶ゆいびー	平成26年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	・高齢者が住み慣れた場所で、コロナ禍であっても、身近な場所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	5：地域		6月、9月、12月、3月に大正琴のコロナ禍は音楽鑑賞会、感染状況に合わせ歌唱（マスクをして）とブルーライトヨコハマ体操を行う。				
29	おしゃべりサロン	平成14年4月	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・シニア世代がいくつになっても地域の中で自分らしい生活を続けていけるよう、地域情報の提供、介護予防普及啓発に努める。 ・地域住民が把握している情報や課題などを共有する。	1：高齢者	5	各団体の協力を受け毎月テーマを設けて、おしゃべりだけでなく体操や歌などを楽しむ。地域包括支援センターによる出張相談会を併設し、相談、見守りの場とする。				
30	ファミリーカフェ	平成29年4月	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた場所で、いつまでも元気で生活ができるために、身近なマンション集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	1：高齢者	5	脳トレ体操、口腔体操、ギターとピアノで歌。住民が主体になり、健康づくりのみならず地域での生きがいの場となるよう毎回参加し後方支援を行う。依頼に応じて適宜ケアプラザで講座を実施予定。				
31	かちだ地区 ゆうあい昼食会、ふれあい昼食会	令和3年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	・地域住民へ向けて、新築地域ケアプラザの機能理解の周知や地域住民との関係性構築のため5職種がローテーションで参加します。キーパーソンが把握している情報や課題などを共有し、活動の継続発展の支援を行います。	1：高齢者	5	コロナ禍でお弁当配布の形式へと変更し、現在も継続実施となる。住民同士でお弁当を届け合う見守りの意識も醸成されており、引き続き後方支援を行う。				
32	都筑区生活支援ボランティアグループ交流会	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	都筑区内地域CPの生活支援Coの共催事業。ちょっとしたお困りごとをお手伝いするボランティアグループのさらなる発展をするために、区内の生活支援をしているグループを対象により情報交換や生活支援の大切さを学んでもらう。	5：地域	7	都筑区内6ケアプラザ、都筑区役所、区社会福祉協議会と連携して実施し秋頃の実施を予定している。				
43	認知サービス「せせらぎ」とNPO法人ロクマルボランティアさんのお手紙による交流について	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	地域住民への認知症理解促進		1、5	認知サービス「せせらぎ」の利用者とお手紙ボランティアの方が手紙による交流を行う。ボランティアに対する認知症理解促進とせせらぎ利用者の他者との交流の機会作りを目指す。				